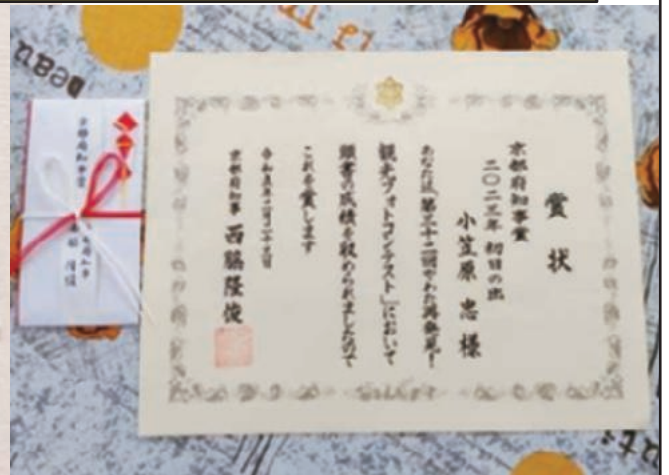




京都府知事 最優秀賞受賞

小笠原 忠さん 京田辺市在住



「記憶に残る京・やわた」をテーマにした「やわた再発見！フォトコンテスト」八幡市観光協会主催 157点の応募の中で、最優秀作品として小笠原さんがめでたく受賞されました。先ずは、「受賞おめでとうございます」心より喜び申し上げます。

テーマの「八幡再発見」にふさわしい古の「流れ橋」の橋桁の遠方に顔をのぞかせた「初日の出」との組み合わせの情景は、素晴らしいと言うしかありません。また、橋の上でご来光を待つ人々の姿も上手くとらえて、構図のバランスの良さも感じられます。

多種多芸の趣味の持ち主

小笠原さんへひとこと

先ずは、府知事最優秀賞の受賞おめでとうございます。

彼とは昭和38年（1963年）同期入社 of 長年の友である。入寮時ギターを背負い入って来たことを鮮明に覚えている。隣室であったので奏でる音で癒されたが、オリジナル曲を創るほどの腕を持っている。たまに居酒屋へ一緒に行くが、カラオケを歌わせても上手くお客さんを楽しませてくれる。

趣味の写真に関してはそれ以上のものがあり、ネットで調べた各地の四季折々の催し物、花鳥風月を求め、カメラ器材を車に積み込み、シャッターチャンスのためならテントで寝起きしながら撮ると言うプロ顔負けのカメラマンである。知事賞を受けたこの写真も彼の凄腕の結果である。 <鳥越会員 記>

自薦、他薦 特技や趣味をお持ちの方、OB会にご連絡を！